

第9回 奈良交通路線バス（ひかりが丘住宅線・生駒ニュータウン線）
利用促進に向けた三者協議

次 第

- 日 時 令和7年2月28日（金）19時～
- 場 所 生駒市図書館
- 内 容 (1) ひかりが丘住宅線及び生駒ニュータウン線の現状
- (2) これまでの振り返り
- (3) 参加者自己紹介など
- (4) 次回について

【配布資料】

[次第]

[資料1] ひかりが丘住宅線及び生駒ニュータウン線 第8回三者協議ニュース

[資料2] 【記者会見資料】市内路線バス4路線を財政支援 運行継続が決定

[参考資料] 利用促進の取組み事例

ひかりが丘住宅線及び生駒ニュータウン線 第8回 三者協議 ニュース

このニュースは、ひかりが丘住宅線及び生駒ニュータウン線を今後も持続可能な路線とすることを目標に、「住民」「奈良交通」「生駒市」の三者で利用促進に向けた話し合いを行った内容をお知らせするものです。

今回は、地域主体の利用促進策に協力いただけるコアメンバーの募集や、地域の集まりで行政が実施するバス利用啓発活動に向け、バスを使ったお出かけプランをグループワークで話し合いました。

【開催概要】

日時: 令和6年9月24日(火) 19:00~20:30
場所: 生駒市図書館
参加者: 8名(あすか野5名、西白庭台1丁目1名、西白庭台3丁目1名、辻町1名)

【今回のプログラム】

1. 前回の振り返り
2. コアメンバーの募集について
3. グループワーク(バスを使ったお出かけスポットを考える)
4. 次回について



当日の様子

地域の集まりで行政がバス利用啓発活動を実施します！

今年度の利用促進の取組みを進めていくために、前回の三者協議で提案のあった「地域の集まりで行政が啓発活動を実施する」という案の実現に向けて、バスを使ったお出かけプランをグループワークで話し合いました。

① 「バスを使って行くことができるお出かけスポット」を話し合いました。

白庭台・西白庭台 周辺

- 🍴 生駒西白庭台食堂
- 🍴 泉(うどん)
- 🍴 かつ満(とんかつ)
- 🍴 コメダ珈琲店
- 🍴 THE SOUP(フレンチ)
- 🍴 すき家
- 🍴 パーミヤン
- 🍴 山の神(そば)
- ☕ WITH(ドッグカフェ)
- ☕ KUBUN(カフェ)
- ☕ ゼルコヴァ(カフェ)
- ☕ 原珈琲
- ☕ マクドナルド
- 🛍️ キャーヴ・デ・ザルティバー(ワインやチーズ)
- 🛍️ コンディトライ・デティ(タルトなどの洋菓子)

あすか野 周辺

- 🍴 豆豆菜菜
- 🍴 Kacha(カフェ)
- 🍴 喫茶パール
- ☕ 中本酒造店
- ☕ 西山荘(パン屋)
- ☕ ブレカ(イートイン可のパン屋)
- ☕ Caravan(月2回限定のオルガンバー)
- ☕ コボスコ(曜日限定のイタリアン)
- ☕ やきとり大吉

辻町・小明町 周辺

- 🍴 大阪王将
- 🍴 ガスト
- 🍴 ステーキ杏樹
- 🍴 ルンビニ(インド料理)
- 🍴 和食さと
- ☕ アルシオン(洋菓子)
- ☕ 吉屋(和菓子)
- 🎤 カラオケSHOW
- ☕ 宗一郎

生駒駅 周辺

- 🍴 さわや(焼き鳥)
- 🍴 美幸(寿司)
- 🍴 盛こう(そば・うどん)
- 🍴 アルシオン(洋菓子)
- 🍴 幾世屋(和菓子)
- ☕ 戎屋(八百屋)

(五十音順、敬称略)

<凡例>

- 🍴...ランチ
- ☕...お茶・カフェ
- 🛍️...買い物
- 🎤☕...その他(ディナー・飲み会、カラオケなど)

② 「より効果的な啓発活動を行うために必要なこと」を話し合いました。

- ・具体的に「この便に乗って●●までランチに行く」といったプランを提案する。
- ・バスを利用すると割引やサービスをしてくれるお店を募る。
- ・お出かけスポットをまとめた冊子を作成。地域の集まりのリーダーに冊子を渡してお声がけしてもらう。

地域主体の利用促進策を進めるためにコアメンバーを募集します！

三者協議へ継続的に参加いただける方が少なくなってきました。そこで、改めて各自治会の中で地域主体の利用促進策に協力いただける方を募り、その方にコアメンバーとして三者協議に参加いただくことで、利用促進の取組みがしっかりと実施できるよう、再度体制を整えたいと考えています。

コアメンバーとして取組みに参加できる方、また積極的な参加は難しくても「こんなお手伝いならできるとい方は、各自治会、もしくは生駒市までご連絡をお待ちしております！

※詳しくは各自治会で回覧している「バス利用者を増やす取組みの協力者募集について」をご覧ください。

今回のプログラムの振り返り

1. 前回の振り返り

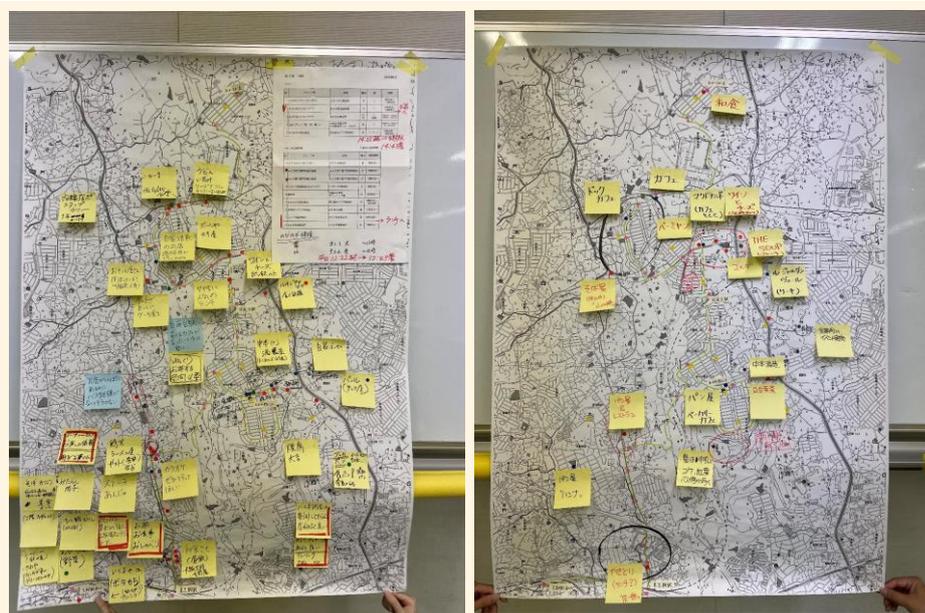
前回の三者協議で話し合った内容の振り返りとして、「ひかりが丘住宅線及び生駒ニュータウン線第7回三者協議ニュース」を使って説明しました。

2. コアメンバーの募集について

上段に記載の通り、三者協議への継続的な参加を呼びかけるために、地域主体の利用促進策に協力いただける方を募集して、その方にコアメンバーとして参加いただくことを説明しました。

3. グループワーク

表面に記載の通り、前回の三者協議で提案のあった「地域の集まりで行政が啓発活動を実施する」という案の実現に向けて、2つのグループに分かれて、地域の集まりの後にバスでお出かけできるスポットや自分たちの地域内でのお出かけスポットを話し合いました。



グループワークの結果(生駒市 HP でもご覧いただけます)

4. 次回について

次回は、各自治会から三者協議のコアメンバーを募った上で、具体的な取組み案を検討することを説明しました。





市内路線バス4路線を財政支援 運行継続が決定 生駒市と奈良交通(株)が連携強化に関する協定を締結

令和4年3月に奈良交通(株)から廃止・見直しの提案があった「ひかりが丘住宅線」「生駒ニュータウン線」など市内バス4路線は、今後も運行が継続されることに決定しました。対象路線の年間赤字額約3,000万円は、国等の補助制度を最大限活用しながら本市が財政支援します。具体的な支援方法や補填内容については、奈良交通(株)などの関係者と今後検討を進めていく予定です。

これまで対象路線においては、沿線ごとに地域住民・バス事業者・行政の3者による協議や利用促進などの取組みに加え、生駒市地域公共交通活性化協議会で運行継続に向けた検討を進めてきました。バスの利用者は増加傾向にあり収支改善の兆しも見えてきましたが、収支均衡が図られるように市が支援し、市民の皆さんの移動の不安を解消することが必要だと判断しました。

本日3月15日(金)に奈良交通(株)と協定を締結し、より一層連携を強化・協力して持続可能なバスネットワークの形成に取り組んでいきます。

利用者が減少すれば、路線再編について再度議論する必要性が生じるため、引き続きバス100円DAY等のイベントの実施など利用啓発やそのほかの利用増進策の検討によって、安定した公共交通サービスの提供につとめます。

■ 連携・協定する内容

- (1) 持続可能な市内バスネットワークの確保に関する事
- (2) 路線バス利用促進に関する事
- (3) ドライバー不足の解消に関する事
- (4) バス利用環境の向上に関する事
- (5) (1)～(4)の実施に係る、本市からの財政支援の実施に関する事
- (6) その他、目的の達成に寄与する事項に関する事

■ 連携協定に基づく主な取組み

- ・ポスターコンクール等、ひかりが丘住宅線、生駒ニュータウン線、北田原線の3者協議を中心とした利用促進
- ・富雄庄田線の利便増進方策や運行費用の補填に向けた検討
- ・富雄庄田線バス停上屋整備(3か所)によるバス利用環境の向上

■ 奈良交通(株)路線バスに関する令和6年度の本市の取組み

- 1 生駒市地域公共交通活性化事業 【予算額】 8,885 千円
ひかりが丘住宅線、生駒ニュータウン線、北田原線の地域住民・バス事業者・行政の3者協議の運営、富雄庄田線の利便増進方策や運行費用の補填に向けた検討をします。
- 2 転入者等に対する地域公共交通の意識啓発 【予算額】 2,711 千円
新規転入者等に対し、市内交通マップを作成し、公共交通の利用を案内します。
- 3 バス運賃 100 円 DAY 【予算額 4,408 千円】
R5 年度に引き続き、市内で開催されるイベントと合わせ年間 3 回実施予定です。
- 4 バスロゲイニング企画・運営 【予算額】 500 千円
制限時間内に市内の観光名所などのチェックポイントの写真を撮りながら、バスを利用して市内を巡るイベントを開催します。
- 5 職員の路線バス利用促進 【予算額 250 千円】
日常業務における職員の市内移動について、路線バスの利用を促進します。

この件に関する報道関係からのお問い合わせ

事業計画課（課長 谷、課長補佐 浜田） ☎0743-74-1111(内線 2500、2501)